

備前市施策評価シート

(平成19年度事業)

施策名 (小項目)	広聴広報	コード	05-01-01	作成者	役職 氏名 電話	総務課長 馬場鉄二 64-1807

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	大項目(基本目標)	市民主体の協働のまちづくり
	中項目(基本施策)	市民主体で進めるまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	市政に対する理解と協力を得るため、市民に行政情報を的確に伝える。また、市民が市政に対し何を望んでいるかを把握して、それを市政運営に役立てる。次に、インターネットの普及によりホームページによる行政情報・観光情報の伝達を充実させ、市民だけでなく全国へ本市を情報発信し、備前市の活性化を図る。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	市政に対するニーズは複雑多様化しており、市民の要望や意見を的確に把握することが重要である。広報活動として、パブリックコメントの実施や「あなたからの意見箱」により、市民の生の声を聞き市政に反映させる必要がある。また、市民へ行政からの情報を正確に提供する「広報びぜん」、本市を世界に発信するホームページのより一層の充実が課題となっている。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広聴活動の充実 ・ 広報活動の充実 ・ パブリックコメントの制度化 	

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

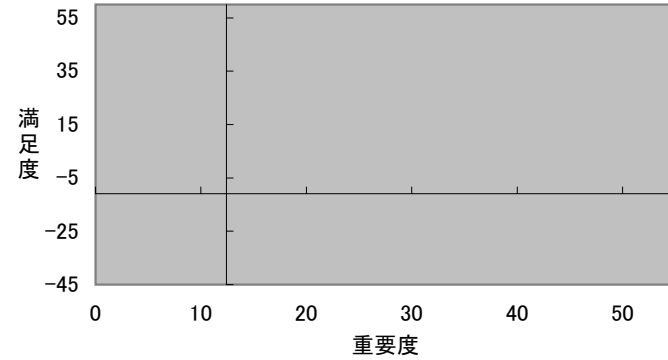
調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)			
満足度(%)			

<見直し領域>
その施策や事業が必要か否かの検討が必要

<維持領域>
現状の方向を継続

<検討領域>
その施策や事業の存続の検討が必要

<強化領域>
内容等を見直し、市民満足度を高める事業を行う



調査結果に対するコメント、市民の反応等	「広報びぜん」を読んでいる市民の割合が85.8%と昨年度の調査より3.5ポイント上がっている。この数値は近年80%以上で推移している。今後も市民に読んでもらえる広報を目指していく。
---------------------	--

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			目標値			ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H19	H20	H23	H28		
1 「広報びぜん」を読んでいる市民の割合	目標	%	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0		市民アンケートによる
	実績	%	83.7	83.3	85.8				
	達成率	%	98.5	98.0	100.9				
2 ホームページアクセス件数	目標	件	1,200,000	1,250,000	1,300,000	1,500,000	1,700,000	1,800,000	情報を市外にも発信する
	実績	件	1,183,000	1,594,398	1,720,837				
	達成率	%	98.6	127.6	132.4				
3 「広報びぜん」広告件数	目標	件		5	5	6	8	10	広報紙印刷の財源に充てる
	実績	件		5	5				
	達成率	%		100.0	100.0				
4	目標								
	実績								
	達成率	%							

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									H20当初予算		
				H17			H18			H19					
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数			
1 広聴事業	B	あなたからの意見箱対応事務	その他単市	0			0	289	0.03	0	0	0.00	☆☆☆	人件費のみ	0
		公共施設のご意見直便対応事務	その他単市	12	1,659	0.22	0	289	0.03	17	0	0.00	☆☆	\$	19
		メール等での意見対応事務	その他単市	0			0	386	0.02	0	200	0.02	☆☆	人件費のみ	0
2 相談事業	C	合同相談事業(備前)	その他単市	30			28	2,009	0.22	27	200	0.02	☆☆☆	\$ \$ \$	3
		合同相談事業(日生)	その他単市	0			0	398	0.05	0	186	0.02	☆☆	人件費のみ	0
		法律相談事業(備前)	その他単市	257	2,935	0.50	257	159	0.01	257	0	0.00	☆☆☆	\$ \$	184
		法律相談事業(日生)	その他単市	0			0	443	0.06	0	186	0.02	☆☆	人件費のみ	0
		東備法律相談センター運営負担金事業	その他単市	150			150	0	0.00	150	0	0.00			150
3 施設見学会事業	C	マイタウンマイクロバス運営事業	その他単市	0	1,570	0.20	0	708	0.09	0	93	0.01	☆☆☆	人件費のみ	0
		広報びぜん発行事業(備前)	その他単市	11,610			11,524	7,000	0.92	11,626	9,325	1.00	☆☆☆	\$ \$ \$	9,339
4 広報びぜん発行事業	B	広報びぜん発行事業(日生)	その他単市	0			0	1,374	0.18	0	1,262	0.13	☆☆	人件費のみ	0
		広報びぜん発行事業(吉永)	その他単市	0			0	950	0.10	0	850	0.09	☆☆	人件費のみ	0
		広報配布事業(自治連絡費・配布手数料)	その他単市	6,084	8,581	1.37	6,090	0	0.00	3,525	208	0.03	☆☆	\$ \$ \$	3,552
		日本広報協会負担金事務	その他単市	24			24	0	0.00	24	0	0.00	☆☆	H19終了	0
		中国海事広報協会負担金事務	その他単市	20											0
5 ホームページ作成事業	B	ホームページコンテンツ作成事務(広報関係)	その他単市	0	1,580	0.21	0	1,708	0.23	0	730	0.09	☆☆	人件費のみ	0
6 パブリックコメント制度推進事業	B	パブリックコメント制度推進事務	その他単市				0	635	0.06	0	200	0.02	☆☆	人件費のみ	0
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				H17	H18	H19	H20当初(直接事業費)								
				18,187	16,325	2.50	18,073	16,348	2.00	15,626	13,440	1.45		13,247	

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
企画課	意見交換会事業	

⑧ 施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度(中・長期目標に対する)	3	広報びぜんを読んでいる市民の割合、ホームページのアクセス件数とも単年度の目標はクリアしたが、市民アンケートの自由記載欄を見ると必ずしも情報がいきわたってない	3	広報びぜんに目を通してしている市民の割合を上げるために魅力ある紙面づくりを研究していく。
2 事業構成の適当性	3	広報びぜん、ホームページ等重要だが市民アンケートを読むと必要なことが市民に対して十分に周知されているとはいえない。	3	行政情報の伝達手段として必要な事業である。
3 施策の有効性(評価年度の目標達成)	4	広報びぜんを読んでいる市民の割合、ホームページのアクセス件数とも単年度の目標はクリアした。	4	市民に愛される紙面づくりが今後の課題であるが、有効な情報伝達手段である。
担当への指示(今後の展開・協働の可能性・事業見直し・新規事業創出等)	行政にとって、公表したいものと市民が知りたいことが必ずしも一致しているとは言えない状況で、知られたくないこと(例えば、財政数値の悪化など)も進んで公表していく必要がある。		より多くの市民に目を通してもらえる、愛される広報紙作りが永遠の課題と考えている。常に向上心をもって紙面づくりに取り組んでください。	
二次評価者コメント	市民に愛される広報紙作りは、広報担当の永遠の課題だと思う。広報コンクールの優秀作品などを参考に、読みやすく分かりやすい紙面づくりを研究していきたい。		基本施策への貢献度	
役職 総務部長 氏名 森山 純一			4やや高い	